



# おゆみ

第75号

令和8年1月10日

発行：町内総務部

生実町会館 ☎ 268-1946

生実町ホームページ

<http://www.oyumi.com>

## ~~~~~伝統と創造のまち~~~~~

### 令和八年を迎えて



会長  
長谷川 功

明けましておめでとうございます。  
町民の皆様におかれましては、令和八年の輝かしい新春をお迎えのことと、心よりお喜び申し上げます。

昨年は会員皆様のご理解・ご協力を頂き、春の町内運動会・夏の盆踊り花火大会・秋の例大祭等、町内三大行事を始め予定していた町内行事を無事終了することが出来ました。役員一同、厚くお礼申し上げます。

近年、生実町では、大きな災害は起きていませんが、全国各地において集中豪雨・火災・地震等の甚大な被害が出ている地域があり、今現在、自宅に戻れず避難所での生活を強いられている大勢の方々がいます。町内会として、近隣の町内会・自治会と協力し、避難所運営委員会による避難所開設訓練・生浜地区地域運営委員会主催の防災講座等に参加して、防災に対する知識を高め災害発生時に少しでも良い活動が出来るように努力をしています。

安心安全で住み良い生実町を目指して活動して参りますので、今後とも会員皆様のご理解・ご協力をお願い致します。

副会長  
佐藤 薫

あけましておめでとうございます。  
会員の皆様には、日頃より町内会活動にご理解・ご協力を頂きありがとうございます。

昨年の町内会の行事も皆様参加のもと実施する事が出来ました。

しかしながら昨年から引き続きインフルエンザが流行しております。感染予防に心がけお過ごし下さい。

今年も住み良い町づくりを目指し活動して参りたいと思います。今後ともご協力お願い致します。

今年が会員の皆様にとって健康で平穏な一年でありますよう心からお祈りいたします。

副会長・文教体育部長  
名久井 源一

令和八年も初まりまして、今年も町内会活動をどんどん進めてまいります。

昨年も大きな行事すべてが、ケガや事故も無く終了しました。

会員のみなさんの御理解、御協力ありがとうございます。

各行事、毎回さまざまな問題は必ず出て来ますのでその都度対処していかなくてはなりません。

また、昨年の広報にも書きましたが花火大会のあり方については、警察、消防の打ち合わせからも例年通りの内容とは異なる対策を打たなくてはならないと思います。

打ち上げ周辺の環境も少しづつではありますが変化してしますので注視しておかなくてはなりません。

町会としての結論は出ていませんが今後引き続き検討してまいります。

昨年も全国各地で地震、豪雨などで大きな被害が出ていますが、生実町では二〇一九年秋の台風被害が一部で出た後は幸いに被害はありませんが今後いつ来てもおかしくない自然災害には予防していかなくてはなりません

ごみステーションの不法投棄は相変わらずのいたちごっこの状態ですが各担当の部長さんをはじめ役員が対応していますので御理解願います。

今年も町内会活動に御協力お願い致します

### 総務・会計部

鍋木 洋司

新年あけましておめでとうございます。

町内会会員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年中は、生実町の伝統と文化の三大行事であります「春の町民体育祭」、「夏の盆踊り花火大会」、「秋の祭礼行事」におきまして、たくさんの方に協力、ご参加いただき盛大に開催できました事に、心より厚く御礼を申し上げます。

どの行事でも小さいお子さんからご年配の方までたくさんの素敵な笑顔を見ることができました。

本年も安心、安全な暮らしを支える

### 環境部

部長 川嶋 祥生

あけましておめでとうございます。

常日頃より美化活動にご協力ありがとうございます。

年間を通じて町内の美化活動を推進しており、不法投棄の回収並びに監視を行っております。ゴミの回収日分別とルールに沿ってゴミステーションを利用していただき、またステーションの清掃をはじめ、町内の美化活動に貢献している方々に心より感謝申し上げます。また、ステーションまで行くのに大変な思いをしている方も事実いると聞きます。何か問題があると思う方ご連絡いただければと思います。(組長、役員、事務所)

きれいな街を維持するために、生実町の美化活動を推進して参りますので皆さんの理解ご協力お願い致します。

### 防災・防犯部

部長 丸嶋 武仁

皆様、あけましておめでとうございます。健やかに新しい年を迎えられたこと、心より慶び申し上げます。

日頃は、町内会の活動に関する取り組みに対し、多大なるご理解とご協力を賜り、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、幸い生実町内では大きな災害や深刻な犯罪の発生はございませんでしたが全国的には地震・山林火災・獣害が発生しており



ます。これは、私たちの町が安全であるという意識を決して緩めてはならない警鐘であると思っています。

本年も、防災防犯部として、皆様が安心して日々の生活を送れるよう、活動を推進してまいります。

犯罪の多くは、地域の「目」と「声かけ」によって防ぐことが出来ます。災害はいつ発生するか予測できません。

防災防災はお互いを見守るという意識で多くを防ぐ事が出来ます。子どもたちお年寄りお互いを見守る温いネットワークを広げられたらと思います。

安全な町づくりは、私も防災防犯部だけの力では成しえません。大切なのは、住民お一人おひとりの意識と行動です。

どうぞこの一年も、自分事として防災防犯に取り組んでいただき、日本の伝統的な助け合いの精神を、この町でより一層強く育てていきましょう。

皆様のご健勝とご多幸を心から祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

## 青年会

会長 秋元 利成

あけましておめでとうございます。平素より青年会活動に多大なるご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて私共青年会は、平時においては町会行事への協力や、生実神社奉納演芸大会の主催、諸先輩方より受け継いだ伝統の継承など、関係諸団体と連携し多岐に亘った活動をしています。

昨年皆様のご理解・ご協力のものと新しい形での奉納演芸大会を開催することができました。引き続き町内の皆様に喜んで頂けるよう、安全に配慮しながら活動して参ります。

青年会活動にご興味のある方や、賛

同じご入会いただける方は、お近くの青年会員や執行部まで御連絡下さい。

今後とも青年会活動にご理解・ご協力を賜ります様、宜しくお願い致します。

連絡先 ○九〇―七三三―六七二八 秋元まで



## 婦人会

会長 田鎖 かづ子

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

ます。

婦人会としては独自の活動は余りありませんが、例年通りの町内行事のお手伝い、東小見守り活動、花壇の美化など少人数ではありますが婦人会ならではの協力をしてまいります。

十二月に初めての試み「ごちゃまぜ食堂」で大人も子どもも誰でも「みんなで食べるとおいしいよ」と言う呼び掛けでのカレー作りのお手伝いをさせていただきました。

当日はたくさんの方の参加をお待ちしておりましたが、宣伝が足りなかったのか限定数にはおよびませんでした。でき上がったカレーは大変好評でおいしく仕上がりました。今後開催されると思います。今後は人が参加してくださる方がいらつしやると思います。特に子どもさんの参加を期待しています。お待ちしております。



## 生実町子供会

会長 島村 千春

明けましておめでとうございます。日頃より子供達の見守り活動に加え、子供会の活動へのご支援ご協力を頂

きまして感謝致します。

周りの皆様の支えのおかげで町内会体育祭や花火大会、盆踊りや秋の祭礼など町内で行われる行事に子ども達一同楽しんで参加する事が出来ました。また、昨年は日帰りバス旅行もでき会員同士の交流を深めることができました。

今年度も子ども達が楽しめるイベントを企画していきたいと思っています。

子供会にご興味のある方や子供会について聞きたいことがありましたら会員にお声掛けいただけたらと思います。子供会への入会をお待ちしております。

本年度も引き続き皆様のご協力ご支援のほど宜しくお願い致します。

## 百寿会

会長 青柳 孝治

明けましておめでとうございます。平素よりのご協力、ご理解を賜り、厚くお礼申し上げます。

日頃の活動につきましては、グラウンドゴルフ、輪投げ、輪踊り等中心に毎週実施しており、上部団体との大会も同様に活発に活動しております。

グラウンドゴルフにつきましては春の道公園と親和グラウンドで各週一回ずつプレイしております。親和グラウンドは草刈りを条件に十三年に亘り借用して参りましたが面積が広く、夏の酷暑や高齢化により作業負担もあり維持が困難となりました。そのため十一月末に返却しました。そのため週二回のプレイが一回となりました。

十二月七日（日）生浜地区老人クラブ（六老人クラブ）主催の忘年会を兼ねてグラウンドゴルフ大会が九十九



▲10月3日 九十九里 日帰り旅行



▲9月4日 中央区老人クラブ 芸能大会 玉すだれ

里で開催され五十四名（内当会十四名）参加、プレイの後、宴会とカラオケで盛り上がり大盛況でした。

活動の効果としましては、フレイル予防（認知機能、運動機能）として栄養、運動、社会生活を基本に頑張っております。

現状の問題点としましては、新規加入も敬遠傾向にあり、平均年齢八十五歳と超高齢化による会員の安全保障も考慮して活動を縮小する等対策を求められている状況です。

今後とも町内の皆様のご支援とご指導を宜しくお願い申し上げます。



## 防災会

会長 大塚 洋紀

新年明けましておめでとうございます。  
令和八年の輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。  
平素より防災会の活動に御理解、御協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

生実町内会の皆様と地域拡充を目標に参加しやすい訓練と災害時に即応できる体制構築を進めていきたいと思ひます。

今後とも会員の皆様と一緒に町内行事に参加し良き思い出づくりのお手伝いができればと思ひておりますのでよろしくお願ひいたします。

## 生実町消防団

部長 石川 秀樹

明けましておめでとうございます。  
平素より消防団活動に御理解、御協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

昨年は生実町内で大きな災害等はありませんでしたが、大分県大分市佐賀関での大規模火災や、海外では、香港でマンシヨンの大規模火災等が発生しました。

生実町消防団では災害等に備え年間を通し、町内各所に設置してある消火器の点検・巡回、火災予防週間に町内巡回、操法大会に向け訓練及び大会出場、生実町花火大会の防火警備など、地域防災活動を行っています。

消防団では、健康で二十歳以上の男性を募集しています。

御興味のある方は、見学からでも構ひませんので、お近くの消防団員に声をかけていただくか、毎月一日・

十五日に定例を行っておりますのでお越しください。  
宜しくお願ひ致します。

## 女性消防団

部長 安藤 裕子

新年おめでとうございます。  
町内の皆様におかれましては、新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃より、消防団活動に対するご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は「後発地震情報」が初めて発表されました。災害への備えの重要性を再認識された方も多いことと思ひます。防災知識は大人だけでなく、小さなうちから身につけることが大切との考えから、女性消防団では地域連携の一環として生実保育所での防災教育を実施しました。これからも様々な機関と連携を図りながら、町内の皆様にとりましてより身近な存在として活動してまいりたいと思ひます。

女性消防団の活動は、ご自身の身近にいる大切な人を守ることにもつながります。少しでも活動にご興味のある方がいらつしやいましたら、生実町会館までご連絡をいただければ幸いです。皆様と一緒に活動できることを楽しみにしております。

本年も女性消防団の活動に対するご理解・ご協力をお願い申し上げます。

## スポーツ振興会

スポーツ推進委員 福 秀蔵

明けましておめでとうございます。

町内の皆様におかれましては、輝やかなしい新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。



日頃よりスポーツ振興活動にご協力・ご理解を賜り感謝申し上げます。  
昨年の行事は生実町のグラウンドゴルフ大会を除いては大体実施することができました。  
地区体育祭はいろいろな課題が反省会において出てきました。本年度はそれぞれの課題を検討し大勢の皆さんにもっと楽しんで参加してもらえる体育祭にしていくなべく話し合いをしていければいいと思ひています。  
七年度の行事は三月の「歩け歩け大会」を残すのみとなりました。多くの方々の参加をお待ちしております。  
本年度もスポーツ振興活動にご協力・ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

## 生実神社

総代表 戸田 功夫

明けましておめでとうございます。  
町内の皆様方には、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日ごろは生実神社に對しまして、ご支援ご協力を頂き心から御礼を申し上げます。

神社境内の八幡社と子安社は老朽化が著しく、建替えを計画しております。九月に回覧で建替え資金目標一千万円の寄付をお願いしております。氏子及び町内の有志の皆様から浄財をご寄進いただき十二月一日現在二百十四万円を拝受しております。

目標には届きませんでしたが、ご協賛いただきました皆様には厚く御礼を申し上げます。不足分につきましては、神社の非常資金を充当したいと思ひます。

「秋季例祭」には皆様に新しい社をお披露目できますよう工事を進めてまいります。

今後とも生実町の氏神様としての生実神社に対し一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。

## 民生・児童委員

生実地区代表 増田 美和子

明けましておめでとうございます。  
町内の皆様には、輝かしい新年をお迎えの事とお慶び申し上げます。

日頃より民生委員・児童委員活動に、ご支援ご協力を賜り感謝申し上げます。

昨年十二月一日に、三年に一度の改選がありました。生実地区民生・児童委員八名は、変更なく各担当地区で活動しますので、よろしくお願

いします。

関係機関とのつなぎ役として、すこしでも町内の皆様のお役に立てるように、新たな気持ちで、取り組みたいと思ひます。

本年度も年間を通して、高齢者の見守り、小学生の下校時見守り、青色防犯パトロール

五月・六月 高齢者実態調査  
九月 敬老会開催など

活動をしていきたいと思ひますので、何卒ご協力を宜しくお願ひします。

皆様にとって、明るい良い年で在ります事を願っております。

## はやし連

代表 岸 健一郎

明けましておめでとうございます。  
町内の皆様方には、良い年をお迎えの事とお慶び申し上げます。

日頃より町内活動にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

はやし連は、盆踊り花火大会、生実神社の祭礼行事に参加させていただいております。

生実町はやし連を代々継承していく為に、小学校低学年のお子様から高学年の子や女の子など、指導者や先輩が教えて、稽古に精進しております。

稽古の成果を皆様の前で、楽しく叩く姿を披露したいと思ひますので今年も宜しく御願ひします。

太鼓稽古をなかなか多くできませんが、生実神社の社務所や生浜市民センターを借りて稽古をしています。

興味のある方は、はやし連にお声掛けください。

皆様の御健勝をお祈り申し上げ、新年の挨拶に代えさせていただきます。



生実商工業会

	企業名	営業品目	電 話
販売部	ヤマモトデンキ	家電販売・修理	266-6584
	デリス	中古車販売	268-3100
	オートショップ トミザワ	オートバイ販売	261-5053
	ワークマート千葉	総合ユニフォーム	497-3631
建築部	大堀電気造園	緑化・その他点検保守	268-2328
	千葉ハウジング	住宅建設	268-1277
	中村溶接工業	溶接業	261-4923
	トヨタ工業	建築板金・防水	268-5661
	インテリアナカイ	内装インテリア	261-9683
	石橋工業	溶接・建設業	261-4586
サービス・飲食部	グリーンアース	植物資源材リサイクル	312-1367
	加藤自動車工業	自動車修理・車検	261-6920
	美光商会	フィルム施工・ドコモ	262-8288
	淑徳共生苑	特別養護老人ホーム	265-5526
	クリタメンテナンス	消防設備	261-6269
	工房キタハラ	貴金属加工・販売	264-9682
	幸心	葬祭業	0120-030-956
	くるまやラーメンおゆみ店	ラーメン・定食	266-2553
	焼肉 黒べこや	焼肉屋	305-1300

地元で頑張るお店です。お問合せはお気軽に！  
(事務局) デリス 内山 090-3210-3100

「集合的記憶」としてのイベント

淑徳大学 教授 磯岡 哲也

生実町の皆様が、昔から経験してきた町内体育祭、盆踊り・花火大会、子どもみこしは、共通の嬉しい記憶として伝えられています。春の会議で、

体育祭の四つの組ごとに、会場の応援席の位置を決めます。じゃんけんをする代表の方々の周りでは、当日と同じ笑顔で場が盛り上がりま

楽しい「集合的な記憶」が世代を超えて伝えられ、地域の結びつきを再確認しています。

十七年にわたり、この貴重なイベントを、大学の正課として学ばせていただきました。総勢二百人以上になると思います。本当にありがとうございます。私事ですが磯岡は定年となります。

組長になって

8番1組組長 笠井 剛

明けましておめでとうございます。

令和七年度、8番1組組長をさせていただきまし

ありがとうございました。

本年度町内会体育祭においては私がリーダーを勤めさせていただきまし

きになりました。

組長としての任はまだ残ってますが生実町のために出来ることは協力してまいりますので今後ともどうぞ

14番1組組長 池田 健一郎

「心は形に現れる」と昭和育ちは、親や学校の先生にやかましく言われた

確かに、形は誰が見ても分かります。時代が変われば形は変わるものです。

先のコロナ禍では、三年以上も人との接触ができない状況で長く続いた

冠婚葬祭から各地の伝統的な行事まで中止せざる事態になりました。

三年という時間は開催する熱意さえも失わせてしまったのか、残念なことに、その後行われなくなった催しが多いと聞きます。

しかし、うれしいことに生実町では各行事が再開しております。

今回事務所にお骨折りを横目に、各行事のお手伝いをさせてもらいました。冒頭のことばを裏返せば「形は心を表す」長い間、先輩たちが繋げてきた行事は「生実町のこころ」、貴重な伝統です。

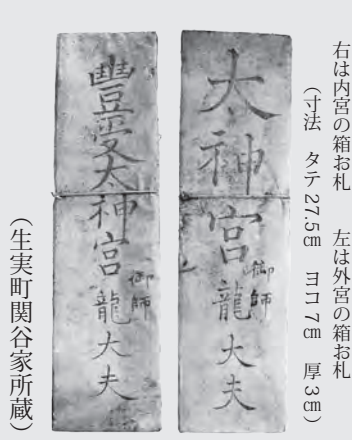
最近新しい家が増え、町の形も変わってきていますが、これからも「長く、広く、深い」思いのある町であってほしいと願っております。

まずは、紙面より御礼と感謝を申し上げます。

生実のむかし ②3

今井公子

生実藩の役所(生実陣屋)があった北生実村(現生実町)で、江戸時代後期に断続的に四十年ほど名主を勤めた関谷家には伊勢神宮のお札(大麻神札)や鹿島神宮のお札が、天井裏に延びている大黒柱に設置された神棚に奉納されていました。関谷家の先祖が北生実村から遠い伊勢神宮まで何度も参詣して求めたお札というより、「お札配り(御師龍太夫の家来蒔田喜兵衛)」が来て奉納金と引き換えに置いていったお札(写真参照)だと推定されます。「お札配り」はお土産に伊勢暦(年月日・干支・方位・吉凶を印刷したカレンダー)なども配布(後には販売)しました。



(生実町関谷家所蔵)

六価クロム 水質検査のお知らせ

日時 2月1日(日曜日) 午前8時~10時  
場所 生実町会館・生実神社

詳細は回覧板にてお知らせをいたしますが、時間等お間違えないようにご協力お願いいたします。

編集後記

関谷家には「正遷宮 一万度御祓大麻 御師龍太夫」と木版印刷した伊勢和紙で包んだ木箱(縦三六・五cm 横一四cm 厚さ一〇cm)に御真(お祓い串)を入れてあるお札もあり、一万度のお祓いには十両(現在の約三十万円) 寄進したといわれています。

「正遷宮」については茂呂町鶴田家文書の御用留に嘉永二年(一八四九)九月二日と五日に両宮(内宮・外宮)の式年遷宮(二十年毎に本殿遷座)が行われるので、その頃に参宮を勧めている記録があります。

天保十二年(一八四一)三月に生実藩領村々からの要求で幕府寺社奉行連名で許可した御免勸化(社寺の造営・修復費用の調達・募金)には生実役所がまとめて一両を払い、各村は対応不要でした。関谷家の伊勢神宮大麻は御師がお祓い・祈禱をした証として授与し、関谷家が奉納金を寄進をしたのです。

令和八年が幕を明けました。

昨年は史上初の女性総理大臣が誕生し、長らく変わることのなかった政治の世界の構造にも、新しい潮流が生まれています。

生成AIも確実に社会に浸透しつつあり、今や地球規模で大きな転換期を迎えていることをひしひしと感じます。

生実町に目を向けますと、新たなスタイルでの秋の奉納演芸大会など、先達からの想いを受け継ぎながらも、新たな感性で次世代を担っていくエネルギーが着実に育ちつつあると実感しています。

新しい時代の変化の波にも柔軟に対応して、地域社会においても個人においても前向きに取り組んでいける一年にした